

ろうさい ニュース

平成 28 年

1 2 月号

第 388 号

■形成外科のご紹介（レーザー機器）

形成外科 藤高 淳平

形成外科のレーザー治療について紹介させていただきます。
治療対象は大きく分けて、赤あざ、青(黒)あざ、ほくろやイボとなります。

①赤あざ (Vbeam)

いちご状血管腫、単純性血管腫、毛細血管拡張症などが対象となります。

いちご状血管腫（いわゆる乳児血管腫）は自然消退しますが、そのため治療の対象にならないと思われるかもしれませんが、生後6か月くらいまで増大していきます。一度増大してしまった皮膚は、しわやたるみを生じ、でこぼこした皮膚となってしまいます。そのため、いかに増大させないかがポイントとなります。
増大を防ぐためには、レーザー治療が有効です。ぜひ早めにご紹介ください。

単純性血管腫は、べたっと広がる赤あざですが、以前は治らない病気でした。しかし現在は、複数回の治療が必要ですが、レーザーで十分に改善できます。こちらも、早ければ早いほど（皮膚が薄く血管腫が浅い所に存在するため）治療成績が良いので早めにご紹介下さい。全身麻酔での治療も行っていますので、目の周囲や広範囲の症例も安心して治療できます。

毛細血管拡張症は、年齢や紫外線と様々な原因で目立ってきます。拡張した血管のサイズや場所に応じて調整しながら照射しています。



Vビーム装置



ルビーレーザー装置

②青（黒）あざ

国内で開発された The Ruby Z1 を使用しています。（現在数多くのレーザー機器がありますが、ほとんどがイスラエルやアメリカ製です。）

小児では 異所性蒙古斑や太田母斑で活躍します。異所性蒙古斑は、臀部以外に生じる蒙古斑ですが、ある程度濃いと消退せずに残ってしまいます。成長後に刺青と間違われる事もあり、なるべく消してあげたい疾患です。四肢など、少し効きにくいケースもありますが、平均的には4-5回の治療で、整容的に満足できると思います。広範囲の症例は、全身麻酔でも行っています。

大人では 遅発性の太田母斑や 老人性色素斑（シミ）で活躍します。

シミは自費診療になります。レーザーは万能のように思われる方もいますが、肝斑などレーザーで悪化する症例もありますので、ある程度の経験が必要です。当院では、内服治療、外用剤（ハイドロキノンやトレチノイン）、レーザーと組み合わせて治療します。

③ほくろやイボ

あざとは違い、除去しないとなりません。赤あざは血管をつぶす、青あざは色素を破壊し改善させますが、こちらは、そぎ落とすイメージです。

CO2レーザーやサージトロン（高周波メス）で切除します。どちらもほぼ同様の結果となります。どちらの機器を使用するかは術者の好みによります。当院では高周波メスを使用しています。

ただし、悪性腫瘍との鑑別も必要ですので、明らかに良性のケースで使用します。高周波メスの方は、切除検体の病理診断が可能ですので、万一の場合も安心です。

区分	入院手術		外来手術
	全身麻酔	局所麻酔	局所麻酔
外傷（熱傷を含む）	6	7	多数
先天異常	4	4	1
腫瘍・母斑など （レーザー治療を除く）	16	60	324
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	3	2	14
難治性潰瘍（褥瘡を含む）	10	8	2
炎症・変性疾患	0	5	15
美容（手術）	0	0	8
その他（全麻下レーザー治療）	30	0	0
合計	69	86	約343

浜松労災病院
形成外科治療実績
（平成27年度）

■平成28年度 病診連携サービス実態調査

当院では、平成28年10月から11月にかけて、開業医の先生方を対象に、当院の連携サービスについて、アンケート調査を実施いたしました。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

今回は、アンケートの結果や頂戴したご意見について紹介させていただきます。

右図は、アンケート調査の結果となります。

色については、数値の高い方から緑色→黄色→赤色と推移しています。

重視度とは、その項目を重要視しているか否かが表されます。昨年度、今年度ともに4の(1)診断(2)治療の項目が最も重要視されていることがわかります。

加えて、昨年度からの推移を見ますと重要度が79.2%から98.9%と推移していることから、これまで以上に重要度が増している、と見ることができます。

満足度については、文字通りその項目に満足したか否かを示します。

合計した部分では、重要度、満足度ともに昨年度を上回る結果でうれしく思う一方、3の(2)の診療科の情報や5の(3)最終報告などは、重要度が「緑・黄緑」となっているものの、満足度は「橙色」と、重要度に比べご満足いただけない実態がわかりました。

特にこういった大きく差異が生じた部分については、今後の重要課題と捉え、改善していきたいと考えております。

	平成27年度	平成28年度
調査母集団件数	575	331
最低必要調査数	82	75
調査実施件数	350	260
調査票回収件数	140	99
回収率	40.0%	38.1%

		単位(%)				【表の見方】 数値大一緑 数値小一赤
		平成27年度		平成28年度		
		重視度	満足度	重視度	満足度	
1 当院病病・病診連携システムについて	1)わかりやすさ	69.3	69.2	80.0	75.6	10
	2)紹介のしやすさ	75.9	71.2	97.8	89.2	9
2 受け入れ窓口の対応について	1)応対言葉づかい	72.3	72.6	78.0	82.7	8
	2)迅速度	78.7	71.3	96.6	80.7	7
3 当院の医療情報の提供について	1)医療機器の情報	67.2	66.3	62.5	72.0	6
	2)診療科の情報	72.4	65.5	86.7	65.4	5
	3)医師の専門分野等	72.0	63.7	82.6	62.2	4
	4)医師の交代	59.9	56.0	37.0	43.8	3
	5)検査等空き状況	55.9	60.2	48.3	51.5	2
	6)空床の状況	55.0	60.6	42.7	50.0	1
4 治療水準の満足度について	1)診断	79.2	73.1	98.9	91.7	
	2)治療	79.0	73.7	98.9	90.5	
	3)手術	78.5	74.3	91.2	86.4	
	4)検査	75.6	70.9	87.9	78.8	
	5)撮影	75.0	71.0	84.3	78.9	
	6)画像診断	75.4	70.9	86.5	81.6	
	7)リハビリテーション	69.9	66.8	66.3	56.2	
5 診断結果等の報告状況について	1)報告書が届く時間	70.0	69.0	79.1	80.5	
	2)報告書のわかりやすさ	77.3	70.4	92.3	85.4	
	3)紹介患者の最終報告	77.1	65.8	93.3	73.8	
	4)症例検討会	53.0	60.3	31.8	48.5	
6 診察時間帯について		67.2	65.6	70.3	60.7	
7 緊急時・時間害のシステムについて	1)受け入れ体制	76.0	66.3	83.5	70.4	
	2)担当者の対応について	68.4	68.3	75.8	75.6	
8 逆紹介について		65.4	63.7	59.3	63.4	
平均		70.6	67.5	76.5	71.8	
増減				5.8	4.3	

次月は、自由記載欄にいただいたご意見について、回答してまいります。

■ 診療科より

- ・腎臓内科の外来については、平成28年11月より診察の曜日が変更となります。
平成28年10月まで 火曜日 金曜日
平成28年11月から 月曜日 水曜日 金曜日
- ・小児科・皮膚科・婦人科は午後診察も行っております。
(詳しくは**外来担当医表**をご覧ください)
- ・眼科の診察日が、平成28年4月より**月曜日、金曜日**に変わりました。
- ・精神科については、当院入院中の患者さんのみ対象となりますのでご了承ください。

■ 地域医療連携室より

- ・土曜日の午前中(8:15~12:00)に紹介患者予約の受付を行っております。
- ・連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。
- ・事前予約につきましては、当院所定の紹介状様式をご使用いただきご連絡願います。
予約決定後、FAXにて当連携室宛てご送信願います。
- ・紹介患者さんには**紹介患者専用受付窓口⑨番**へご来院いただくよう、ご案内をお願い申し上げます。
- ・上記に限らず、救急患者さんにつきましては、24時間365日応需の体制をとっております。
- ・その他、ご不明な点につきましては、下記連絡先までご一報ください。

TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 吉田・森

浜松労災病院案内図



- 遠鉄バスをご利用される場合
浜松駅バス乗り場10番より、
 - ・蒲小沢渡線(系統番号71, 74, 78) 労災病院下車
 - ・労災・篠ヶ瀬線(系統番号85) 労災病院下車
 - ・笠井線(系統番号70) 子安下車、徒歩10分
 - ・磐田線(系統番号80) 子安下車、徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合
浜松ICより20分
- タクシーをご利用される場合
JR浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康安全機構
浜松労災病院 地域医療連携室

電話 053-411-0366

受付時間

fax 053-411-0315

月~金 8:15~18:00 土 8:15~12:00